

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「シロチョウ科 キタキチョウ」
開張 35～45mm。黄色のチョウ。成虫で越冬する。せわしなく色々な花を訪れ吸蜜する。翅を閉じて止まる。



「ツバメ科 ツバメ」
夏鳥。体長 17cm。日本で繁殖しフィリピンやマレーシアで越冬する。空中を飛んでいる虫をエサにする。



「ウグイス科 ウグイス」
留鳥。体長 14～16cm。頭から背は地味な灰色味の黄緑色。ササ類のある林を好む。



☆「ゴマノハグサ科 ムラサキサギゴケ」☆
紫鷺苔。花径 1.5～2cm。地面をほうように枝を伸ばす。湿地や日当たりの良い所に生える。



「マメ科 ゲンゲ」
紫雲英。別名レンゲソウ。中国原産。緑肥として水田で栽培される。良い蜜源にもなる。春の季語。



☆「シソ科 コバノタツナミ」☆
小葉の立浪。石垣の隙間や道端に生える。茎や葉に短毛が密生するため、ビロードタツナミとも。



☆「スミレ科 タチツボスミレ」☆
立坪堇。花は淡紫色で直径 1.5～2cm。花期の草丈は 20cm にもなる。日本を代表するスミレでいたる所に生える。



「スミレ科 フモトスミレ」
麓堇。全体的に小型で草丈は 3～6cm。雑木林などの半日陰を好む。葉の裏はふつつ紫色。



「スミレ科 ニョイスミレ」
如意堇。別名ツボスミレ。花は白色で直径 1cm 前後と小さい。少し湿り気さえあればいたる所に生える。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見ることが出来ますよ♪

宇久井半島内は、桜が咲き誇り、いろいろな草花が春を告げています。
ビジターセンターで皆さまのお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2020年4月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 春版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

松尾展望広場

外の取

フェリーターミナル方面
通行できません

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

オオシマザクラ
ヤマザクラ

タチツボスミレ
ホトケノザ

ヤブツバキ
タチツボスミレ

ヤマモモ
タチツボスミレ

至休暇村

トベラ

カラスノエンドウ

オオシマザクラ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ群生地
足元注意

木のすき間から
海が見えます。

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

沢

竹林

ハマダイコン

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

トベラ

オオシマザクラ

シロダモ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段